私たちのスローガン

自他共栄

Mutual Welfare and benefit.　～今しかできない仲間づくり～

飛翔

第31号　平成30年12月15日

編　集　茨城県商工会青年部連合会
発　刊　茨城県商工会連合会
水戸市桜川2-2-35
TEL 029-224-2635
責任者　根本暁生　青年部員数2013人

平成30年度通常総会及び部員研修会

平成30年度通常総会及び部員研修会がレイクビュー水戸で5月9日に開催された。来賓に県知事、県連会長、県産業戦略部長、県中小企業課長、友好青年団体長を迎え、県内青年部員約150名が出席した。

総会では、坂東市商工会青年部の堀部長を議長に新年度事業計画など3議案を審議し、満場一致で全議案が原案通り可決された。

総会終了後、平成29年度の部員増強運動優良青年部の表彰式と、CSR認定証授与式が行われた。

また、同日に開催された部員研修会では、クレーム処理研究会の川田茂雄氏を講師に迎え「社長をだせ！実録クレームとの死闘」と題し、講演会を行った。「どんな企業でもクレームは怖いものである」が、クレームにより露見した製品・サービスの問題点、原因を突き止めることにより改善を図ることができる」など、クレームをくださる消費者への対応や心構え、企業内の意思疎通の大切さについて、長年の経験に基づいた持論を展開した。

開催にあたり大井川和彦県知事よりご挨拶を賜りました。

第24代県青連役員の2期目がスタート。

CSR（企業の社会的責任）支援認定事業　認定企業一覧

実施母体	事業名称
つくばみらい市商工会青年部	みらいフェスタ会場周辺清掃活動
石岡市八郷商工会青年部	小学校塗装ボランティア事業
NPO法人ちゃんみよTV（牛久市）	うしくりーん作戦in牛久沼
牛久市商工会青年部	駅前活性化事業ビアガーデン「ほろ酔い横丁」
牛久市商工会青年部	ピザとワインの街推進事業「うしくピザフェスタ」及び「ピザの里」販売
山本石油サービス（鹿嶋市）	地域の宝～セーフティアクティビティー～
陽だまり整骨院（鹿嶋市）	Smile project

会長挨拶

茨城県商工会
青年部連合会
会長　根本暁生

日頃より県青連事業ならびに商工会青年部活動に対して、多大なるご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

平成30年度の青年部事業では、事業が集中する月や、開催日が例年に比べて大幅に異なる事業もあった中、ご多忙の折にも関わらず、都合をつけて協力いただいた部員の皆様と担当職員各位には心より感謝申し上げます。

また、青年部の諸先輩方が長年に亘り活動されてきた商工同友会におかれましては、その活動と存在意義が国に認められ、ついに商工会の内部組織『壮青年部』として、新たに出発する記念すべき年となりました。青年部から壮青年部へステップアップしていく場が用意され、商工会活動及び経営者としての意識の高揚が期待されます。

我々24代の任期も残りわずかですが、任期中に成すべきことは沢山あります。最後に悔いが残らないよう、ラストスパートをかけてまいりますので、最後までよろしくお願いします。

平成30年度 茨城県商工会壮青年部臨時（創立）総会・研修会

商工会青年部OB等で組織される茨城県商工同友会は、6月27日に臨時（創立）総会を開催し、正式な県連内部組織として鄭豊之氏を部長に、茨城県商工会壮青年部を創立し、新たなスタートを切った。

また、研修会では全国商工会壮青年部連合会長も務める本壮青年部顧問の亀山彰氏に「壮青年部の役割について」をテーマに講演いただいた。

商工会青年部の経験者等の自主的な組織として、部員相互の研鑽を図るとともに次代の地域リーダーとして、商工会並びに商工会青年部と連携して、商工会組織の強化と地域商工業の振興発展に寄与することを目的とする壮青年部。

今後は、県内全ての商工会に、壮青年部が創立されることを目指し、積極的に取り組んでいく。

全国商工会壮青年部連合会長・茨城県商工会壮青年部顧問を務める亀山彰氏

茨城県商工会壮青年部の初代部長に就任した鄭豊之氏

第8回ジュニアサッカー大会 インパルスカップ2018

9月29日に第8回ジュニアサッカー大会（インパルスカップ2018）が開催された。

2020年にはオリンピックの会場となる鹿嶋市において、鹿島アントラーズの聖地であるカシマサッカースタジアムに加え、今回は近隣の卜伝の郷運動公園も使用した2会場で、白熱した試合が繰り広げられた。

時折雨に見舞われた今大会であったが、雨にも負けず全力でいっぱいプレーしている選手に、この事業の「将来を担う地域の子供たちが、スポーツを通じ交流と連帯意識の高揚を図り、地域に貢献する」という目的を再認識できた大会であった。

降りしきる雨の中でも、選手たちは元気いっぱいプレーしていました

【大会結果】
- 優　勝　エスペランサ総和ＦＣ（古河市）
- 準優勝　鹿嶋トレセンＡ　Ｕ−12（鹿嶋市）
- 第３位　手代木サッカークラブ（つくば市）

【個人賞】
- 最優秀選手賞　大塚　昴世 君（エスペランサ総和ＦＣ）
- 得点王　村松　智樹 君（手代木サッカークラブ）

インパルスカップ2018　出場チーム一覧

チーム名	地区名
大宮ＳＳＳ	常陸大宮市
十王サッカークラブ	日立市十王
ＦＣヴェレン大洗	大洗町
常北ＳＳＳ	城里町
鹿嶋トレセンＡ Ｕ−12	鹿嶋市
延方ＳＳＳ	潮来市
手代木サッカークラブ	つくば市
アイデンティみらい	つくばみらい市
河内ＳＳＳ	河内町
岡田ＦＣ	牛久市
岩井オーレＦＣ	坂東市
エスペランサ総和ＦＣ	古河市

根本県青連会長から表彰を受けるエスペランサ総和ＦＣの選手一同

優勝：エスペランサ総和ＦＣ（古河市）

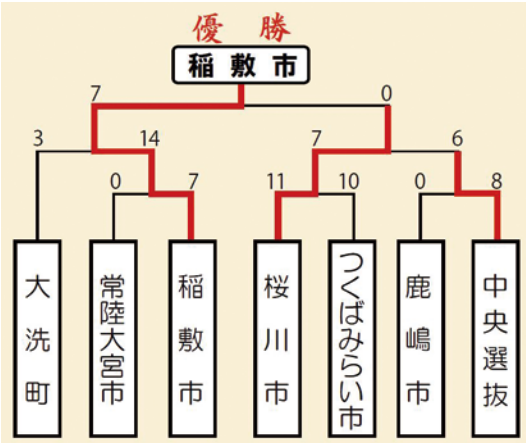
第50県青連回野球大会

8月29日、県青連野球大会の第50回大会がリニューアルオープン間もない水戸市民球場（ノーブルホームスタジアム水戸）で開催された。

夏の太陽の眩しさが緩和された曇天の下、県産業戦略部前田次長の始球式で今大会は幕を開けた。地区予選を勝ち抜いたブロックの代表６チームに前年度優勝の大洗町商工会青年部を加えた7チームが出場。

熱い戦いが繰り広げられ、激戦を勝ち進み稲敷市商工会青年部と桜川市商工会青年部が決勝に進出。結果は決勝までの2試合で21得点を挙げていた稲敷市商工会青年部が、７対０のスコアでコールド勝ちし、優勝。茨城県の代表チームとなった。

【大会結果】
- 優　勝　稲敷市商工会青年部
- 準優勝　桜川市商工会青年部
- 第３位　大洗町商工会青年部・中央選抜商工会青年部



全試合コールド勝ちという盤石の強さで優勝した稲敷市商工会青年部。

関東ブロック野球大会

まだ県大会での熱戦の余韻が残る中、10月23日に関東ブロック商工会青年部連絡協議会野球大会が行われた。今大会は、千葉県の国府田球場（決勝戦のみ使用）と市川橋上流野球場を舞台に各都県代表11チーム（前年度優勝の千葉県は2チームが出場）が熱戦を繰り広げた。茨城県を代表して出場した稲敷市商工会青年部は2回戦から登場。千葉県北部ブロック商工会青年部と対戦し5対0で快勝、初戦を見事に勝利で飾った。好成績が期待されたが、大会は荒天により準決勝以降が中止となった。

【試合結果】
同時優勝
- 稲敷市商工会青年部（茨城県）
- 伊奈町商工会青年部（埼玉県）
- 旭市商工会青年部（千葉県）
- 宮田村商工会青年部（長野県）

残念ながら晴天には恵まれませんでしたが、茨城県の代表として見事勝利を収めました。

第50回 茨城県商工青年の主張発表会

最優秀賞 高村和成君（大子町商工会青年部）

第50回茨城県商工青年の主張発表会が7月12日につくば市で開催され、青年部員300名余りが出席した。

発表会は、県内6ブロックから選出された12名が、日頃の青年部活動からの学び、気づきや地域貢献、まちづくりへの思いなどを発表した。

審査には、㈱茨城放送の北島代表取締役社長をはじめ、滝県中小企業課課長、野澤県連専務理事、鄭県壮青年部部長、根本県青連会長があたり、論理性・感動性・表現力・好感度を基準に審査が行われた。

審査の結果、最優秀賞には「青年部活動で得た新しい自分」をテーマに発表した高村和成君（大子町）が選ばれた。高村君は、地域イベントや持続化補助金への挑戦を通じて得た「失敗と学び」「事業・仲間に対する意識変化」について熱く語った。

また、優秀賞には「駅前に光を！東海村『夢を叶える』イルミネーションの挑戦」をテーマに発表した髙野翼君（東海村）、優良賞には「『きらり子どもあんどん』仲間と地域で創った美しい灯り」をテーマに発表した長谷川直哉君（茨城町）がそれぞれ選ばれた。

優良賞 長谷川直哉君
（茨城町商工会青年部）

優秀賞 髙野翼君
（東海村商工会青年部）

主張発表をされた皆様。どなたも甲乙つけがたい素晴らしい発表でした。

平成30年度 関東ブロック主張発表大会 東京大会

9月13日・14日に関東ブロック商工会青年部連絡協議会平成30年度主張発表大会（東京大会）が開かれた。

1日目は、各都県の大会を勝ち抜いた11名により主張発表が行われ、茨城県代表の高村和成君が、惜しくも入賞は逃したが素晴らしい発表を披露した（最優秀賞の芳賀町商工会（栃木県）の森君と優秀賞の伊奈町商工会（埼玉県）の荻野君は、広島県で開催された全国大会に出場した）。

2日目は、青年部顕彰の関東ブロック代表選考会が行われた。本県からは、ネットワークづくり部門で稲葉貴行君（五霞町）、人づくり部門で田上隆生君（鉾田市）、まち（地域）づくり部門で牛久市商工会青年部を推薦。その内、田上隆生君が最優秀賞に選ばれ、全国大会で表彰されることとなった。全国大会は、11月21日・22日に広島県立総合体育館（広島グリーンアリーナ）を会場に開催された。

人づくり部門顕彰で関東ブロック代表に選ばれた田上隆生君（写真左）と関東ブロック商工会青年部連絡協議会長田熊祐介君（写真右）

平成30年度 部長会議及び研修会

9月6日ホテルレイクビュー水戸において、県内商工会青年部の部長と一般青年部員等を対象とした部長会議・部員研修会を開催した。

第1部では、中山裕一朗氏を講師に「崖っぷち会社が生まれ変わった3つの方法」と題し、今もなお様々な新事業へ果敢に挑戦し続ける講師自身の実体験を交え、小規模事業者が今後どのような事業展開をしていくべきか、分かり易くお話いただいた。

第2部は、「商売繁盛心理学　心理学を取り入れて売り上げをぐんぐん伸ばす！」をテーマに、酒井とし夫氏が心理学を絡めたマーケティングや営業手法について講演。

出席した部員たちはペアになりながら、心理学に基づいたやり取りを体験学習することで、すぐ活かせるスキルを身につけることが出来る有意義な時間となった。

「商売繁盛心理学　心理学を取り入れて売り上げをぐんぐん伸ばす！」
ファーストアドバンテージ有限会社
代表取締役　酒井とし夫氏

「崖っぷち会社が生まれ変わった３つの方法」中山商事株式会社
代表取締役社長　中山裕一朗氏

第35回県青連ゴルフ大会

10月17日、笠間市の宍戸ヒルズカントリークラブにおいて、中央ブロック（松野聖史ブロック長）の運営により第35回県青連ゴルフ大会が開催された。各ブロックを代表する選手と県青連役員の合わせて68名の青年部員達が、ゴルフを通じて大いに親睦を深めた。

また、今大会では去る9月に発生した北海道胆振東部地震のチャリティー募金が行われ、各商工会青年部から集まった支援金と合わせて、全国商工会青年部連合会を通じ被災地へ送られる。

優勝した県北ブロックのみなさん

第35回県青連ゴルフ大会　結果

団体の部	優勝	県北ブロック
	準優勝	県西ブロック
	第3位	鹿行ブロック
個人の部	優勝	長野　智之 君（境町）
	準優勝	長岡　礼大 君（常陸大宮市）
	第3位	坂入　知勝 君（桜川市）

20代青年部員の声

商工会青年部に入って良かったこと

◆つくば市 菊池　優太君（㈲菊池商運）

私は昔からたくさんのイベントに顔を出してきました。お祭り、フェス、スポーツ観戦など、大勢の人たちが楽しそうにしている所に身を置いているのが好きで、地元のお祭りには毎年欠かさず足を運んでいました。

昨年のとある日、地元の先輩から「青年部のお祭りで実行委員長をやる事になった」と聞きました。毎年遊びに行く地元のお祭りだった事もあり、自分も運営側として役に立ちたいと思い、手伝いをすることとなりました。

お祭り当日は朝から準備する事がたくさんあり、青年部そして関係者の方たちが協力しあって作業していました。その中で先輩はとても不安そうな顔をしていました。それは、お客様がたくさん来てくれるのか、来てくれたお客様は楽しんでくれるのか、という事だったのだと思います。先輩の顔を見たとき、今日という日を迎えるまで本当に不安を抱えて準備をしてきたのだろう、本当にお客様の事を思いながら考えてきたのだろうという事が伝わりました。

お祭り終了後に正式に青年部に入部し、その後もいくつかのイベントを運営側として体験したことにより、個人的に遊びに行くイベントに対しての気持ちも変わりました。それはイベント関係者への感謝の気持ちが昔よりずっと高くなったことです。これからはイベント関係者の人たちに、ありがとう、ご苦労さまの言葉をたくさんかけていきたいと思います。そして何よりも自分自身が周りから感謝されるような人間になりたいと思うようになりました。

青年部に入ったことにより、個人では見えない世の中をたくさん勉強させてもらっています。頼れる先輩たちもたくさんいて、青年部に入って本当に良かったと思います。

◆鹿嶋市 大槻　重信君（おおつき接骨院）

私の修行先の師匠が商工会青年部に加入していたので、商工会青年部という団体名は知っていましたが、活動内容はあまり知らず、何をする団体だろう?と疑問を抱いていました。しかし独立開業にあたり、自分自身の経営に対する悩みを相談できる団体に所属したいと思い入部しました。実際に活動を始めてまだ1年程度ですが、市町村の枠を超えて地域貢献をし、自己研鑽を行っている先輩、同じ志を持つ仲間と出会い、一緒に活動する事で、自分自身の成長の後押しとなり、本年度小規模事業者持続化補助金の採択を頂き新規事業拡大に繋げる事ができました。採択頂きました新技術を使い、地域の子供達が参加するスポーツイベントに医療ボランティアトレーナーとして協力する事で、地域貢献をしながら、新規顧客獲得にも繋がっております。これからも今まで先輩方が築いてきた活動を通し、地域の未来を担う子供達の応援をしていきたいと思います。

◆取手市 南田　未来子さん（sugar）

私はSugarというお店を経営しており、事業内容は主に様々なシチュエーションやコンセプトに合わせたケータリング、イベント出店を行っております。また、誕生日や結婚式等にてオーダーケーキや焼き菓子ギフトの製造・販売を行っております。

Sugarの最大の強みは「手作り」です。常に素材にこだわったものを追求しています。

私は今年度、青年部に入部しました。初めて出店したイベントは、阿見町商工会青年部主催「あみさくらまつり」にて開催されたT-1グランプリでした。取手市商工会青年部の皆さんに出店メニューを選んでいただき、また、先輩方に相談・協力していただきながら、当日はチーム全員一丸となって販売する事で、一体感が生まれ、見事優勝することが出来ました。青年部活動を通し、チーム力と一体感があれば目標達成が出来るという事を学びました。今後も青年部活動から学ぶことを私の事業に反映し、街が繁栄する原動力となります。

県青連 絆プロジェクト2019

●日　時　平成31年2月2日（土）

●会　場　東海文化センター（しごと体験・模擬店・研修会会場）
東海村産業・情報プラザ iVil（懇親会会場）

県青連の隔年事業である絆プロジェクトが今年度に行われます。

今回は、実行委員長の地元東海村の2会場による開催となり、模擬店・しごと体験・研修会・東海村イルミネーション見学・交流会を予定しています。

本プロジェクトは、日頃からリーダーシップを発揮する機会の多い県青連役員や各商工会青年部長ではなく、次世代を担う若い青年部員が主体的に行動し、推進する事業となっています。

現在、各商工会青年部より選出された実行委員を中心に着々と準備が進んでおります。今回は各商工会の青年部員の方々だけでなく、しごと体験でお子様にも楽しんでいただけるイベントとなっております。是非ご家族とご一緒に多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

広報・情報委員会名簿

委員長　飯島　寿博（鉾田市）

副委員長　高橋　雅慶（水戸市常澄）

委員　佐藤　高雅（東海村）
小田島　望（つくばみらい市）
清原　精一（龍ケ崎市）
堀　和友（坂東市）